

## ◇4年連続 進路達成100%!!おめでとう!!

今年度は公務員講座の開講など、初めてのことも多い年でした。その中で、平成30年12月には進路達成100%という結果になりました。在校生には、3年生の努力を受け継いで行ってほしいと思います。

## ◇進路指導部より 3年生へのメッセージ

進路指導主事 増子健一 先生

卒業おめでとう。

美しい自然と温かい人々の中で育まれてきた皆さんは、その「大切なもの」を受け継ぎ、次の世代に伝えていなくてはなりません。君たちは積極的にボランティアに参加し、総合的な学習の時間や観光の授業で、猪苗代町の現状を知り、猪苗代湖の水質改善を考え、地域の活性化について考察してきました。猪苗代高校での学びを将来につなげてください。これからは、地域活性化の担い手として、地域の共同体に所属し、地域の活性化に向けて努力できる、地域の伝統や文化の継承に取り組める人になって欲しいと思います。自分の幸せだけを考えるのではなく、周りを幸せにできる人間になってください。

荒井誠太郎 先生

皆さん卒業おめでとうございます。

私ごときが皆さんにあれこれ言うのもおこがましいなあとは思いつつも3年間皆さんと一緒に同じ校舎で過ごした者としてエールを送りたいと思います。

皆さんは全員が年内に希望の進路を内定させました。これは県内の各高校でも最も早いほうで誇りとすべきことです。自信を持っていいと思います。もしきつくなったら、何かあったら遠慮なく学校へ戻ってきてください。

鵜川さくら 先生

卒業おめでとう! これから新しい生活が始まりますね。最初の1ヶ月はとても大変だと思いますが、最初から何でもできる人はいません。少しずついいので、できるようになる努力を続けてください。これまでも、これからも、皆さんの努力しだいで皆さんの人生は素晴らしいものになります。皆さんが思い描く未来を実現させるように、いろいろなことを学んでください。そして自分だけではなく、周りの人も楽しいと感じられる人生を送ってください。大人になった皆さんと、また猪苗代で会えることを楽しみにしています。

就職試験アドバイザー 金子代一さん

ご卒業おめでとうございます。

一人ひとりがこれからの人生を真剣に考え、進路を選択しました。今後、皆さんの頑張り次第で、いくらでも成長が可能です。努力を惜しまず、自ら素晴らしい人生をつかみ取って下さい。

幸多いことを願っています。



## ◇平成30年度 進路報告(抜粋)

【進学】

Q:いつから進路を本気で意識し、準備を始めたか

A:・進路を意識したのは高校に入ってからすぐです。今の進路を決定したのは2年生の夏ごろです。  
・2年生の夏ごろから意識して、その夏休みには2校のオープンキャンパスに行きました。

Q:なぜその学校・分野を決めたのか

A:・東北で唯一、3年間という短期間で言語聴覚士を目指せることができ、学校の雰囲気もよかったから。  
・理数系が得意で、コンピュータを扱う人材はこれからの社会で必要になると考え、自分が学びたい学問を学べる大学が目の前にあったから。さらに、学費負担が抑えられるため、公立大学を志願した。  
・中学の時には保育系に進学したいと思っていたこと・他校と比較して就職率が高いということ・就職に向けての講座が充実していたという点で、進学先を決めた。

Q:後輩へのアドバイス

A:・授業料を他校と比較したり奨学金の利用を考えたりと、経済的な面は苦労しました。自分では解決できないので、親とよく話し合ってください。  
・やってほしいことはたくさんありますが、まずは勉強です。次に、進学先のことをよく調べてください。勉強と進学先の情報収集はやって損はありません。



【就職】

Q:進路を意識し始めた時期

A:・3年生の6月~7月くらいです。焦りました。  
・2年生の2学期です。進路指導室にいて、求人票や先輩方の報告書を見て就きたい職業を考えました。

Q:内定した職種・会社を選ぶ際のポイント

A:・その仕事をやりたいという意欲があるかですね。意欲がなければ続けることは難しいと思います。  
・商業系の資格を生かそうと事務職を希望していましたが、求人が少なく、給与面でも生産職の方がよかったので生産職に変更しました。会社を選ぶ際は、福利厚生や社員寮、就業時間を他企業と比較して決めました。  
・人のために働けるかどうかという点が一番のポイントでした。

Q:後輩へのアドバイス

A:・しておけば良かったことは勉強です。1年生の時から基礎を身につけていれば、公務員試験の際も、数的推理や判断推理など、学校で習わないような問題にも集中して取り組めたと思うからです。  
・とにかく勉強です。勉強はやったもん勝ちですし、裏切りません。言葉遣いに気をつけて生活していて良かったと思います。  
・面接練習では自分の言いたいことが言えず、泣きたくある時があると思います。その時は泣くだけ泣いて、次から頑張ってください。就職試験は誰もが通る道なので、何事もあきらめず、夢に向かって頑張ってください。

進路決定の時期は、ほとんどが「2年生の夏」でした。中には決定が遅れて焦った先輩もいるようです。進学・就職先を決めたポイントは十人十色で、得意科目・社会の動向・資格取得率や就職率の良さ・やりたいことや自分の夢・福利厚生・給与面など、自分が重視するポイントからそれぞれアプローチしたようです。

進学・就職問わず、最も多かったのが「もっと勉強しておけばよかった」という言葉です。面接練習や作文指導についても、「もっと早くやっておけばよかった」という報告が多く見られます。

1年生・2年生は、先輩方の経験から多くを学び、進路実現に向けて頑張ってください。次は皆さんの番です!